

社会文教建設常任委員会 研修会報告

日 時：2022年7月8日（金）

テーマ「介護人材の確保と外国人実習生の受け入れについて」

講 師 特別養護老人ホーム「しおさい」 小野施設長

参加者：議員 5名・職員 2名・議会事務局 1名 計8名

特別養護老人ホームの職種と資格

施設長1（施設長資格・社会福祉士・等）
生活相談員1（社会福祉主事・社会福祉士・介護福祉士）
介護支援専門員1（ケアマネ資格）
栄養士1（管理栄養士）
看護師3以上（正看護師・准看護師）
介護職員3対1人＝27人（介護福祉士60%以上）
調理員（しおさいは外部委託・ただし栄養士は必要）



介護に従事する外国人の受け入れ

・技能実習（H29・11/1～）

本国への技能移転が目的

実習実施者（介護施設等）の下で実習（最大5年間）※実習の各段階で技能評価試験を受験
受験（入国1年後）→受験（入国3年後）→在留資格へ移ることも可能→受験（入国5年後）

※悪質なブローカーによるあっせんリスクがある

技能実習生受け入れ経費

- ・技能計画書作成費用等（1人50,000円程度：管理団体が作成）
- ・入国後1か月程度の講習手当（1人70,000円）
- ・その他渡航費・保険料・介護人材費用・講習費用等（1人400,000円程度）
- ・総額、1人500,000円程度必要
- ・実習生受け入れ後、管理団体に1人30,000円・送出し機関に10,000円 計40,000円（毎月）

技能実習生受け入れ後の対応

- ・毎日の業務日誌の作成
- ・日本語及び介護実習の実施
- ・日本の生活習慣等の教育
- ・介護技能実習評価試験の対策
- ・買い物のサポート
- ・休日の過ごし方
- ・地域とのコミュニケーションの取り方の指導

外国人技能実習生受け入れのメリット

- ・非常に優秀で日本語の習得及び介護技術の習得に熱心である。素直であり上達が早い。
- ・日本に興味を持ってきたので、すべてに対して積極的である。
- ・実習生に的確な指導をしなければならないので、職員のレベルアップにつながる。
- ・入居者も外国人に興味を示し、会話も増える。
- ・実習生が若いので、職場に活気が出る。